

6月10日 の海外相場				
COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	2,315.4	29.425	975.0	927.0
High	2,331.3	29.980	981.6	932.8
Low	2,304.6	29.340	968.8	892.3
Settlement	2,326.9	29.808	975.8	913.3
Change	11.5	0.386	3.3	-13.5
EFP	\$17.00	\$17.50	¢ 10.00	¢ 11.50
			\$2.75	\$3.50
			\$3.00	\$4.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,297.65	2,304.40
Silver	29.680	-
Platinum	971.00	971.00
Palladium	917.00	912.00

**コメント**

**Precious Metal**  
 金・銀・プラチナ：上昇、パラジウム：下落。  
 欧州時間、欧州議会選挙に於いてフランス・ドイツ与党が極右政党に敗北、フランスではマクロン大統領が国民議会（下院）を解散し選挙を実施すると表明すると仏政局不安を背景にユーロ売りが進展。ユーロ安ドル高進行に合わせてプラチナ・パラジウムでは軟調に推移した後反発。金・銀は方向感なく推移。米国時間、今週発表の米・消費者物価指数（CPI）や米連邦公開市場委員会（FOMC）による政策金利（6月）を待つ様子見ムードが漂う中、ラガルド欧州中央銀行総裁が「金利は必ずしも直線的に低下するわけではない」「ECBはまだインフレ退治の勝利宣言はしない」と発言し、ECBの利下げ観測が後退するとユーロ高ドル安に合わせて貴金属でも上昇した。

**FX**  
 ユーロドル：下落、ドル円：上昇。  
 ユーロドルは、先述の仏政局不安を背景にユーロ売りが進展することで一時1.0733と約一カ月ぶりの安値を付けた。しかしその後ラガルド総裁の強気発言を受けて持ち直し、最終的に1.0765となった。ドル円は、11-12日のFOMCや、13-14日の日銀金融政策決定会合を控えた様子見ムードから激しい値動きは見られず、緩やかな揉み合いを見せながら最終的に157.04となった。ドル円：157.04/ユーロドル：1.0765

6月10日 週の経済指標一覧					
	06/10 (月)	06/11 (火)	06/12 (水)	06/13 (木)	06/14 (金)
USA	前	予	米・消費者物価指数 (CPI)5月	米・FRB政策金利 (FOMC)6月	米・ミシガン大学消費者信頼感指数
	前	予	前 0.3% 予 0.1%	前 -5.0% 予 -	前 69.1 予 73.1
	前	予	前	米・新規失業保険申請件数06/02-06/08	前
	前	予	前	前 22.9万件 予 -	前
	前	予	前	前	前
Asia	前	予	タイ・中銀政策金利6月	日・日銀政策金利6月	前
	前	予	前 2.50% 予 2.50%	前 0.1% 予 -	前
	前	予	前	前	前
Europe	前	予	英・ILO失業率4月	前	前
	前	予	前 4.3% 予 4.3%	前	前
	前	予	前	前	前

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2024/6/4	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	34.8	626.1	3,315.3	964.6
Short	7.4	4,971.8	1,811.2	2,179.2
Net	27.4	-4,345.7	1,504.1	-1,214.6
Change	0.2	-7.5	-281.4	-154.0

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。